



# 神戸学園都市



## ワイズメンズクラブ

THE Y'S MENS CLUB OF KOBE GAKUENTOSHI  
THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

2020年4月 (通巻 310号)

### < 主題 >

- ・神戸学園都市クラブ会長：杉本隆人：「広げようワイズの和、令（秩序）をもって」
- ・国際会長：Jennifer Jones(オーストラリア)：「Building today for a better tomorrow」
- ・アジア太平洋地域会長：田中博之（日本）：「アクション！」
- ・西日本区理事：戸所岩雄（彦根シャトー）：「風となれ、ひかりとなれ」
- ・六甲部長：柏原佳子（芦屋）：「スピナーカーの帆に風を集めて」
- ・2020年4月強調活動：YMCA サービス：荒川恭次 Y・サユース事業主任（名古屋グランパス）  
「YMCAとの協働は自ら積極的に参加することです。お互いに理解しあい、目標を共有しましょう」

### 4月第1例会

コロナウイルス感染予防のため休会

### < 今月の聖句 >

「なぜ、衣服のことで思い悩むのか。野の花がどのように育つのか、注意して見なさい。働きもせず、紡ぎもしない。」

(マタイによる福音書 6章 28節)

### 4月誕生者おめでとう

- ・隠樹圭子メン (4/27)

### 3月の出席状況

第一例会休会

### 4月累計ファンド成績

- ・CS(年賀切手) 6,300円
- ・TOF(断食) 5,880円
- ・FF(家庭の断食) 3,360円
- ・BF(古切手) 6,300円
- ・東日本募金 19,600円
- ・Yサ・ASF 28,000円

[役員] 会長：杉本隆人、直前会長：田辺征一、書記：田辺征一、会計：中村 剛、連絡主事：達 直樹

[委員] 地域奉仕・環境：森本哲男、Yサ・ユース：内田邦彦、交流：合田純二、ファンド：野呂 隆、

丹家元陽、EMC：野呂隆、広報・プリテン：田辺征一、メネット：藤井久子、杉本裕子、メール委員：田辺征一、

[六甲部役員] メネット事業主査：藤井久子

[IBC]台湾高雄ポートクラブ(2004年1月締結)

[DBC]東京武蔵野多摩クラブ(2011年6月締結)

[DBC]岡山クラブ(2018年6月締結)

神戸学園都市クラブ 〒651-2102 神戸市西区学園東町2-1-3 TEL 078-793-7402 FAX 078-793-7470

事務例会：第1木曜日、第1例会：第3木曜日、クラブホームページ

<http://www.kobeymca.org/ys/gakuen/bulletin.html>

## <会長通信第七号>

会長 杉本 隆人

あなたはどっち！！

コロナ感染拡大が止まらない中で、政府は、本日、全都道府県に非常事態宣言されたのですが、不要不急の外出を控えてくださいから、70%の企業の出勤停止を！というメッセージがでています。また、医療界側からは、80%以上の移動を抑制しないと感染拡大は治まらないので協力をお願いしたい。さもないと医療崩壊する瀬戸際であると聞いて我々は、不安と恐怖を覚えるばかりやし、何か中途半端に感じるのは私だけでしょうか？

この両者の共通する点は、他力本願であり、自分で何とかするという発想はできないのか？ 強いリーダーシップ力を発揮し、官民一体となり二週間をワンクールとして、交通機関を停止し、一般車両の高速道路の使用制限を実施し、企業活動の制限を強化、休業補償を行いますと言えないものでしょうか？

○ あなたは、これからの未来について、不安で、不安ではない。

それとも、

○ あなたは、これからの未来について、ワクワクしてしょうがない。

あなたは、どっちですか？ 現状としては、不安に思う人が圧倒的に多いかも知れませんが、これから起こる未来が楽しみで、ワクワクする人も居られると思います。どちらも、勘違いなんですけど、同じ勘違いであれば、ワクワクしている方が楽じゃないでしょうか？

一日一日を不安に思い過ごすよりも、ワクワクと過ごす方が、一日を有効に過ごせませんか？ 大変な時期ですが、みんなで励まし合い、夜の明けない夜はない。

まだまだコロナウイルスとの戦いは、続きますが、それ以上に経済の復興をさせるために今から前向きに考えていきましょう！！

我慢、我慢。

## <3月事務例会報告>

- ・日時：2020年3月26日(木)19:00~20:00
- ・場所：西神戸YMCA
- ・出席者：内田、杉本、達、田辺、丹家、中村、仁科、野呂、森本、横山

## 報告事項

- ◎日本語スピーチコンテスト開催、補助金のお礼がありました。(回覧)
- ◎次期ロースターの原稿確認。
- ◎西神戸 YMCA 学園都市はコロナ対策を強化して業務を再開している。
- ◎西日本区報を本日本配布する。
- ◎三浦さん(DBC)からのお礼がありました。
- ◎CS委員会(森本)第2回委員会報告(きらりと輝くアート展は部長より中止要請が出ている)
- ◎ブリテン3月および4月号は例会が中止であるが、発行する。
- ◎YMCA 春の人事異動  
達直樹ワイズの大山寺児童館副館長就任に伴い、新たに横山徹太郎ワイズが連絡主事として就任する。

## 協議事項

- ◎4月例会開催について  
公開例会は取りやめて、通常例会として開催し、時間も短縮したものとする。準備するものは、プロジェクター、音響システム、CD使用可能なパソコン、スクリーン、アンケート用紙を準備する。スタッフは18:30集合。  
日時：2020年4月16日(木)19:00~20:15  
場所：西神戸YMCA 学園都市412号室  
内容：「灯籠流し」DVD鑑賞と意見交換会(アンケートあり)
- ◎5月例会について  
予定としてPHD協会(留学生)および事務局からの講演予定  
日時：2020年5月21日(木)19:00~20:30  
場所：西神戸YMCA 学園都市
- ◎4月および5月の事務例会開催について  
4月2日の事務例会は中止する。  
5月7日(木)予定通り開催の予定。

## <連絡主事退任挨拶>

達 直樹

2012年よりメンバー主事、連絡主事を担当させていただきました。大変お世話になりました。ありがとうございました。

私が担当をさせていただいた8年間、毎月の事務会や例会を通してだけでなく、色々な場面で、常にご指導いただくことばかりでした。その中でも私がワイズのみなさんとの一番の思

い出は、高等学院の六甲山 YMCA での 1 泊 2 日のキャンプにサポートいただいたことでした。

野外料理の薪割りや火起こしのご指導をいただいたり、一緒に食事をしたり、生徒たちのレクリエーションと一緒に参加をいただいたりと、2 日間ではありましたが生徒たちに多くのメッセージをいただきました。

翌朝の礼拝では杉本隆人さんに朝の奨励をいただきました。そこでの生徒たちへのメッセージの中で、「1 日に 3 回。他人にありがとうと言えるように過ごしてみてください。」と杉本さんは仰いました。

過去に不登校を経験する生徒たちにとって、自分自身が感じたことを言葉や行動で気持ちを素直に表現することは、苦手としているものの一つですが、私自身も人に感謝をする気持ちはあるものの中々、言葉に出して伝えることができていなかったことに、気づかされました。「いつも人に感謝する気持ちを忘れない。」大切なメッセージをいただきました。

費用面だけでなく、こころと身体で私たちをサポートし続けてくださる神戸学園都市ワイズメンズクラブの皆さま、本当にいつもありがとうございます。

メンバーみなさん自身がただ楽しむことだけでなく、「地域のみなさんと共に」をキーワードに、引き続き力強いサポートをどうぞよろしくお願いいたします。

## <新連絡主事自己紹介>

横山 徹太郎

4 月より担当させていただくことになりました、横山と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

西神戸ランチで、主として高等学院を担当しています。わたくし YMCA には大卒・新卒で入職し、8 年間務めた後にいったん転職して企業で 9 年間、勤務しておりました。5 年前より再び YMCA でお世話になり、以来これまで、西神戸ランチで高等学院の業務をメインに担っています。



神戸学園都市クラブの皆さまには、様々なかたちで YMCA 活動に支援をいただいております。これからワイズメンズクラブにかかわらせていただけること、ありがたく感じています。皆さまには、活動のことだけでなく、人としても学ばせていただくことが多いと思います。

初めてのことでご迷惑をおかけするかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

## 「エーゲ海クルーズ紀行

### ギリシャの休日 11 日間」(第 9 回)

そして、これが今回最大の楽しみのアクロポリスへ。駐車場から緩やかに昇る坂の両側にはオリーブの木が群生。やっとたどり着いた入口から上った右手には 6,000 人収容のイロド・アティコス音楽堂。161 年に建築され今もコンサートで使われている。この先のブーレの門に行く頃には、ギューギューの人達でガイドさんに付いていくのに必死。押し合い圧し合い階段を登った右手はアテネ・ニケ神殿で紀元前 424 年に完成。イオニア式の柱が美しく「翼なきニケ（勝利）の女神」の神殿とも呼ばれている。参道を上りきった所のプロピレア（前門）の先に見えてきました。パルテノン神殿です。横 31m 縦 70m に 46 本の柱が立っている。1 本の柱は直径 2m 高さ 10m、柱の中央は少しふくらみがあり、上部は少し細い。そして上の屋根の重みを支える為に、ほんの少し内側に傾けて建ててある。柱の周りには 12 本の溝が彫られていて、ベージュ色の加工大理石は光の当たり具合と共に繊細な影を作っていて本当に美しい。これを紀元前 432 年に造り、神殿内には今は現存していないが高さ 12m もの巨大なアテネ女神像があったという。少しずつ復元されているので将来が楽しみ。この左手にあるエレクティオンは、6 人の少女像を柱として優美な佇まい。右手の眼下には 15,000 人収容のディオニソス劇場がある。勿論大理石。大満足の後の下りは、登りと同じ道なので又、大混雑。

昼食は駐車場横のレストラン「ディオニソス」で。大きな窓の向こうに、今見てきたアクロポリスを少し下から見上げるロケーションで大感激。ここのウェイトレスさん、鼻が高く、目元くっきり、顎すっきり、足も長く、思わず見取れてしまった動くギリシャ彫刻だった。カラ

ツカラの喉に Mythos のビールが瞬時に飲み込む。サラダの次はドルマ、ムサカ、チーズパイ、ハウレンソーパイ、そして牛肉の赤ワイン煮込み、マッシュドポテト添えの牛肉はホロホロの食感で喉にすべり込む。更にシーバス（鱸）のソテーも美味。デザートは蜂蜜パイとアイスクリームで降参！お腹いっぱい＝眠気いっぱいでお訪れたのが国立考古学博物館。ギリシャ各地にある遺跡からの出土品が収められている。「黄金のマスク」亡くなった子供にも黄金の衣装。「ポセイドンのブロンズ像」は力強い。そして「馬に乗る少年のブロンズ像」は馬の躍動感あふれる構図。「アンティキセラの青年像」「アフロディテとパンの像」は美しい。色々と案内されたが、歩きながら半分寝ていたと妻は言う。ホテルに帰り夕食までの時間、土産物店の並ぶプラカ地区を散策し、孫達にギリシャのTシャツをゲット。私のも。

夕食は街のレストランに繰り出す。キノコ（舞茸？）のスープにチーズコロケ、ギリシャサラダと続き、スタッドベジタブル（大きなトマト、ピーマンをくりぬき、その中にお米のチーズグラタン風を詰めて焼いた物）が出てきて、そのおいしさに夢中になっていた。しかしこれはメインではなかった。次に出て来たのはハンバーグ、チキン、ポークのソテーにこれでもかとベーコン、ソーセージが添えてある。少しずつでも食べる努力はしたものの、シェフさん御免なさい。デザートは、これ又、甘い蜂蜜ケーキ。勿論、ビールとワインは忘れない。

（丹家 元陽）

### ＜ 今月の聖句 ＞

**「なぜ、衣服のことで思い悩むのか。野の花がどのように育つのか、注意して見なさい。働きもせず、紡ぎもしない。」**

（マタイによる福音書 6 章 28 節）

よく「あるがままに生きる」と言われます。結構難しい生き方です。でも何が難しいのかと考えるときがあります。利休七則に「花は野にあるように」があります。何回よんでも深い言葉です。野に「あるがまま」ではなく、「あるように」というところに感銘をうけます。野に花が咲いている状態がいまここにあり、それを感じさせるように生けることなのでしょう。野に花がさいていることを再現しなさいというのではない。一輪の花でさえ、野に咲いているように表現できるならば「あるように」ができます。そのように生けるには、余計な「モノ」を取り除かねばなりません。聖書は「野の花がどのように育つのか、注意して見なさい。働きもせず、紡ぎもしない」とあります。本来の姿である「あるように」と言います。そのまま生かされている喜びを教えてください。余計な思いを捨て、自分自身を省みて「あるように」を考えながら生きていきましょう。

西日本区チャプレン立野泰博（熊本ジェーンズ）

西日本区理事通信 2020 年 4 月号から転載